

## エジプト・アラブ共和国訪問報告書

岡山県立総社南高等学校 1年 浅野詩音

私がエジプトを訪れて印象に残っているのは王家の谷とピラミッドです。

### ○ 王家の谷

63 個の陵の中にラムセス 1 世、2 世、3 世、9 世やツタンカーメンなどの有名な人の墓が存在し、立派なことに驚きました。岩や石などに囲まれて多くの遺跡があり、遺跡の穴の距離が長いものや、色がきれいに残っているもの、全く壁に絵や文字が残っていないなどそれぞれの遺跡に特徴があり、一つ一つの墓の壮大さに感動しました。その場所では、ミイラの作り方や期間などを話してくださり、当時ミイラを作っていた人々は大変な仕事をしていただと考えることができました。墓の中に描いてある絵では、色の付け方や石の掘り方はすごく細かく文字は象形文字を使っていて、名前や奴隷の様子などが描かれていて細かい作業で壮大な墓を作り上げていくことに驚きました。

### ○ ピラミッド

ピラミッドは 2~15t の 230 万個ほどの石を使い接着剤を使わず高さ 146m、横 230m もの巨大なピラミッドを作っていたことを聞いて驚きました。さらに地震の震度が 10 でも崩れないような頑丈な作りや東の方にたった 0.006 cm のずれしかないことも驚きました。

ピラミッドの中に入ったときには通れる所は人がギリギリすれ違いができるほどの幅しかなく、高さも腰をかがめて通るほどの高さしかありませんでした。ピラミッドの中の頂上ではとても酸素が薄く、人々はこの状態でピラミッドを作っていたと考えるならばすごく大変だろうと思いました。ピラミッドは小さな時から知っていたけれど、実際に見てみると大迫力で言葉が出ないくらいでした。

私は今回エジプトにいかせていただき貴重な経験をさせていただき忘れることのできない大切な思い出を作ることができました。そして現地の方が気さくに声をかけてくださり人の良さは世界共通だと思えることができました。また、多くの神殿や遺跡などの場所を案内して下さり行く前には知らなかったことを多く学ぶことができました。実際に現地へ行かせていただき現地しか知らないこと、学べないことなどを肌で感じることでできる良い経験をさせていただいたことに感謝したいと思います。